



【資料-1】



NPO法人

北摂里山文化保存会

2022年度 活動報告書

①「台場クヌギの森」の保全・整備

■ 川西市黒川字大谷の里山「台場クヌギの森」の保全・整備活動を行った。
<https://daiba-kunugi.com/category/daibakunugi-no-mori/>

活動日		活動内容	参加者
2022年	4月10日	エドヒガンの毎木調査①	2人
	4月17日	エドヒガン周辺の雑木処理②	3人
	5月15日	植樹したクヌギ苗木周りの整備③	4人
	6月12日	炭焼窯周辺の整備④	2人
	7月17日	下草刈り⑤	4人
	9月18日	下草刈り⑥	6人
	10月23日	ヒノキの伐倒⑦	4人
	11月26日	クヌギの苗木の植樹予定地の測量⑧	2人
	12月18日	植樹予定地の整備⑨	2人
2023年	1月15日	植樹予定地の整備⑩	3人
	2月4日	植樹予定地の整備⑪	2人
	2月19日	植樹予定地の整備⑫	2人
	3月19日	植樹予定地の整備⑬	3人
	3月25日	「菊炭を育てる森づくり」実施	16人



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪



⑫



⑬

③黒川里山文化セミナー「古文書が語る里山の生活」の開催

- 5月14日(土)に川西市黒川公民館で、黒川地区に残る古文書や古絵図などを紹介し解説するセミナーを開催した。
 - 参加者17名
 - 講師は大阪電気通信大学名誉教授である小田康徳氏にお願いした。
 - この事業にかかる経費は、「北摂里山魅力づくり事業助成金」を活用した。
- <https://daiba-kunugi.com/2416/>



黒川里山文化セミナー vol. 1

古文書が語る里山の生活

令和4年

5月14日(土)

14:00~16:00



近世以来、炭焼きなどで栄え、舊名川上流域で有力な村落であった川西市黒川地区には、当時の文書や絵図などが整理がされないままに残されています。また、昭和初期からの村落の情景や人々の生活の様子などが生き生きと捉えられた写真もたくさんあります。

これらの史料を活用することで、黒山とこれを支えてきた共同体について、黒川の歴史や文化をひも解く鍵となり、これからの里山の姿を考える礎となるでしょう。

本講演会では、地区に残るこうした史料を通して、その史料の価値、調査・研究の意義などを参加者で共有し、今後の取り組みを考える機会にします。

講師：小田康徳氏(大阪電気通信大学名誉教授)

内容：黒川地区の古文書等の紹介 他

参加費：無料(申込み不要)

問合せ先：info01@daiba-kunugi.com
www.daiba-kunugi.com

主催：NPO法人北摂里山文化保存会 / 後援：川西市・川西市教育委員会 (予定)



④「川西市環境基本計画シンポジウム」への参加

- 1月29日(日)に川西市・アステホールで開催された「川西市環境基本計画シンポジウム」(川西市主催)に参加し、登壇して活動事例を発表するとともに、会場内にブースを設けてポスター展示やビデオ上映を行い、会場クヌギの森を紹介した。

<https://daiba-kunugi.com/2980/>



川西市環境基本計画シンポジウム

ミライの
川西のため
イマ
できること
SDGsを通して
見える世界

川西市内で活動している自然活動団体等によるSDGsをテーマとした発表や、パネル展示を開催します。

1/29日 入場無料
13:00~17:00
場所:アステホール(アステ川西6階)

プログラム	
14:00	開会挨拶 川西市長 越田 謙治郎
14:10	講演 服部 保(兵庫県立大学名誉教授)
14:30	第1部「川西の環境について語る〜私たちのSDGs〜」
15:30	休憩 (10分)
15:40	第2部 ポスターセッション(自然活動団体の活動報告など)
16:40	講師及び閉会挨拶 服部 保(兵庫県立大学名誉教授)
16:50	閉会

服部 保さん
 兵庫県立大学名誉教授
 兵庫県立南但馬自然学校校長
 生物多様性ふるさと川西戦略
 推進委員

問い合わせ 川西市市民環境部 環境衛生課 ☎072(740)1202